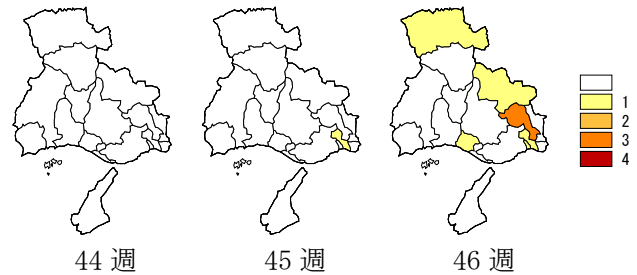
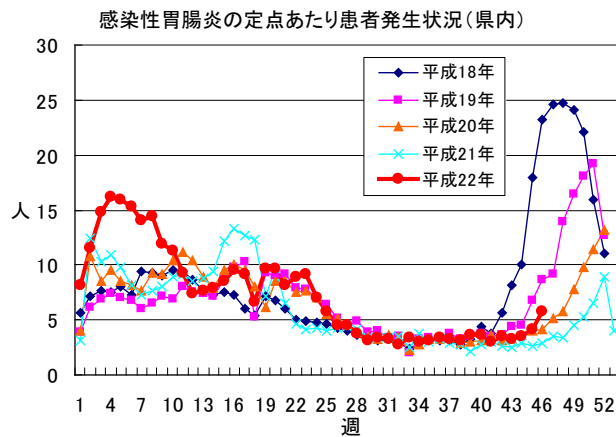


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

### 定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

#### 感染性胃腸炎

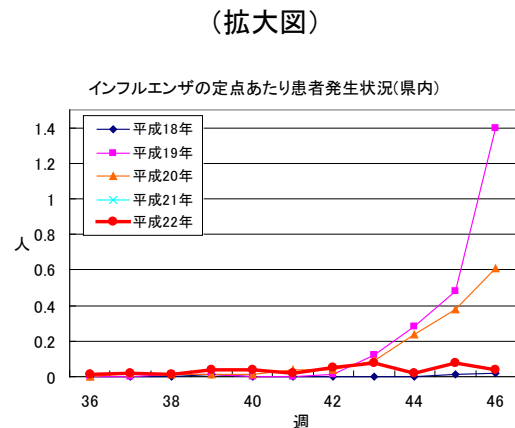
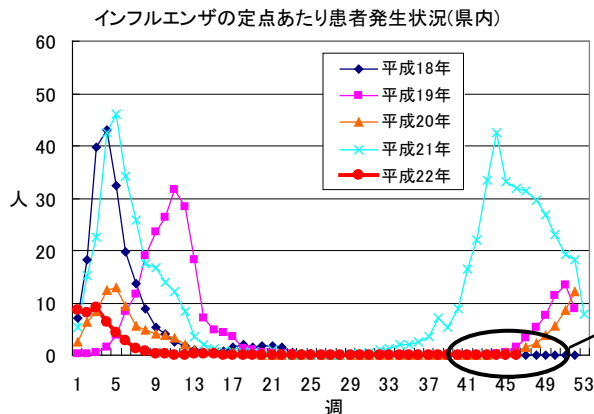
感染性胃腸炎の患者数の立ち上がりが始まったようです。全国的には大流行した平成 18 年に次ぐ患者数と報じられていますが、兵庫県内では平成 18 年、19 年に次ぐ患者数となっています。この時期の感染性胃腸炎はノロウイルスによるものが多いと言われています。手洗いの励行を基本に、吐物などの後始末を素手で行わない、二枚貝類は十分に加熱して食べるなどの注意が重要です。



#### インフルエンザ

定点あたり患者数は今週 **0.04 人** (先週は 0.08 人) と減少しました。まだ患者数は少ないですが、全国的には患者数が増加し始めています。インフルエンザの今後の動向にご注意ください。なお、昨年は新型インフルエンザの流行で 7 月中旬から患者数の増加がみられました。

全国で検出報告されたインフルエンザウイルスは、第 28 週以降では新型インフルエンザ (AH1pdm) より A 香港型 (AH3 亜型) の方が多くなっています。



定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

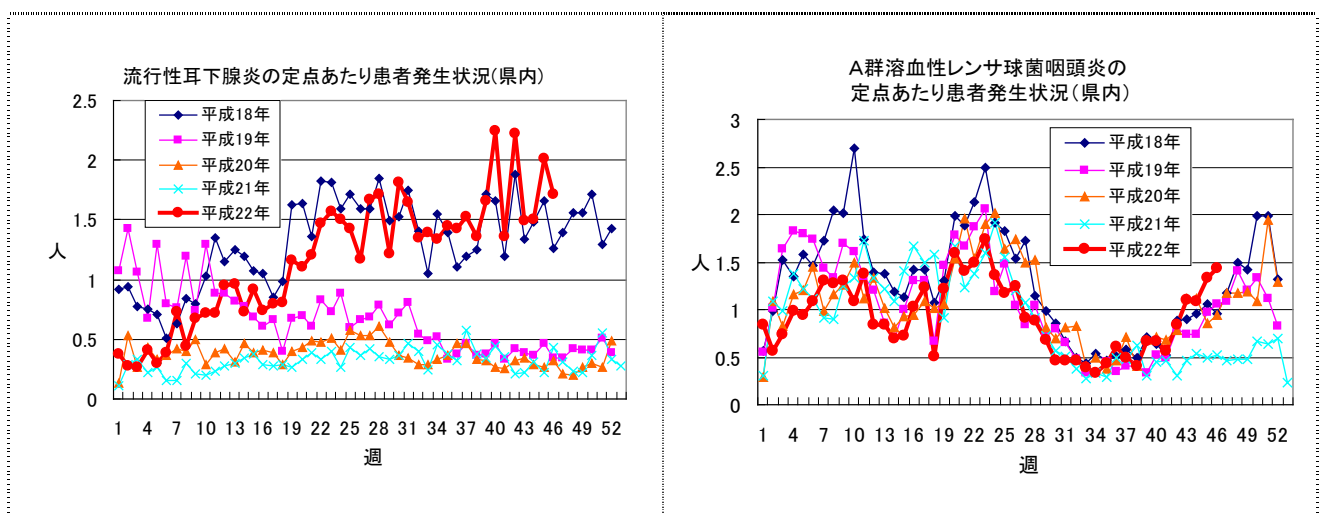
	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	感染性胃腸炎	5.82	4.19	+1.63	6 位	突発性発しん	0.40	0.40	±0.00
2 位	流行性耳下腺炎	1.72	2.01	-0.29	7 位	RS ウイルス感染症	0.37	0.36	+0.01
3 位	水痘	1.46	1.31	+0.15	7 位	流行性角結膜炎	0.26	0.29	-0.03
4 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.43	1.33	+0.10	9 位	伝染性紅斑	0.19	0.28	-0.09
5 位	咽頭結膜熱	0.51	0.42	+0.09	10 位	手足口病	0.16	0.15	+0.01

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

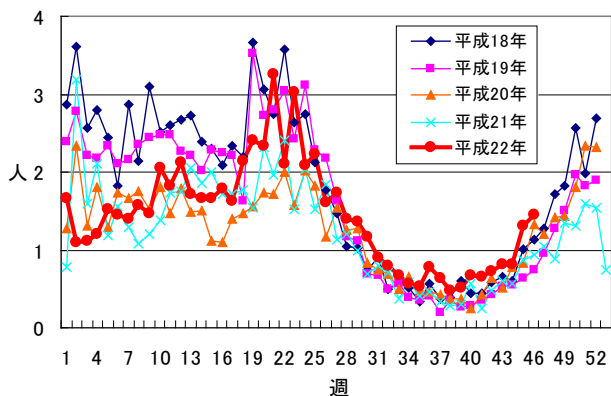
1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 16 名</b> （神戸市 8 名、尼崎市 2 名、姫路市 1 名、西宮市 2 名、芦屋保健所管内 1 名、明石保健所管内 1 名、洲本保健所管内 1 名）
3 類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症 2 名</b> （有症者 2 名）（伊丹保健所管内；O157 VT1+ VT2+ 女性 20 歳代、洲本保健所管内；O55 VT1+ 女性 1 歳）（累積報告数 158 名；有症者 104 名、うち HUS 1 名）
4 類感染症	<b>つつが虫病 1 名</b> （伊丹保健所管内；感染地域：山梨県）、 <b>デング熱 1 名</b> （神戸市；男性 20 歳代 感染地域：国外）、 <b>レジオネラ症 1 名</b> （神戸市；肺炎型 男性 60 歳代 感染地域：兵庫県）
5 類感染症	<b>後天性免疫不全症候群 1 名</b> （無症候性キャリア）（感染地域；国内、感染経路；同性間性的接触）
追加報告	<b>結核 12 名</b> （姫路市 2 名、宝塚保健所管内 2 名、洲本保健所管内 8 名）

目で見える動向（県内）

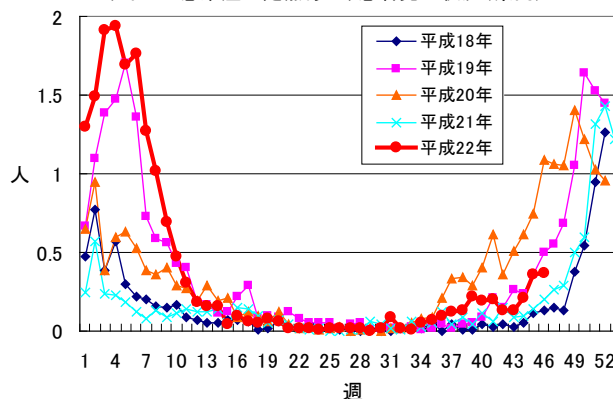
冬型の感染症の流行シーズンとなってきました。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘、RSウイルス感染症**などの患者数は増加してきています。



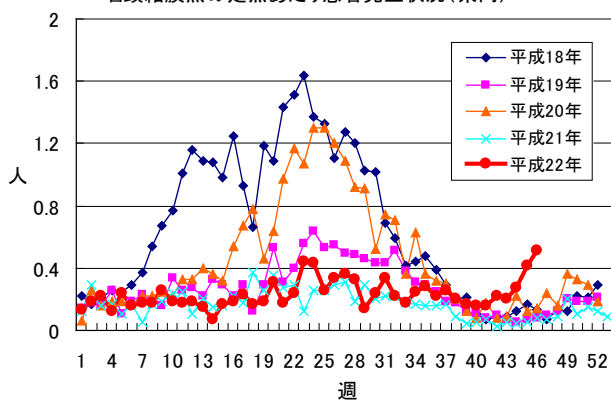
水痘の定点あたり患者発生状況(県内)



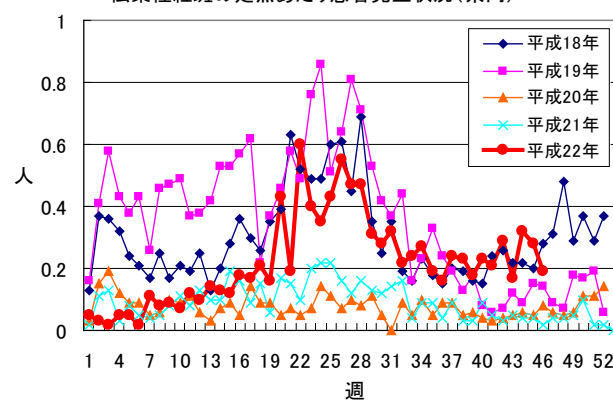
RSウイルス感染症の定点あたり患者発生状況(県内)



咽頭結膜熱の定点あたり患者発生状況(県内)



伝染性紅斑の定点あたり患者発生状況(県内)



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。